

第22回木材活用コンクール 受賞作品の発表について

第22回目となる今回は、平成30年12月1日から平成31年1月15日まで作品を募集し、173作品の応募がありました。その中から予備一次審査をおこない87作品を選出し、平成31年3月17日（日）の審査会にて、受賞作品20点が選ばれました。

「第22回木材活用コンクール」概要

■賞の構成

- ① 最優秀賞 2点 ② 優秀賞 5点 ③ 特別賞 1点 ④ 部門賞 4点
⑤ 木質開拓賞 1点 ⑥ 木材活用賞 7点 計 20点

■応募資格

応募物件の設計者、施工者、建築主、またそれらの合同。及び応募作品のデザイン事業者、生産者、販売者。

■募集部門

- 第1部門 木造及び混構造建築（構造物）300㎡超え
第2部門 木造及び混構造建築（構造物）300㎡以下
第3部門 木質空間（インテリア・エクステリアの木質化）
第4部門 クリエイティブユース（1～3部門以外の創造的木材活用事例<ランドスケープ・インсталレーション・家具・木製品など>）

■応募条件

第1部門～第3部門

建設・設置地域は国内とし、2015年1月1日から2018年12月31日までに完成しているもの。

第4部門 2018年12月31日までにユーザーが購入または利用できるもの。

■開催スケジュール

募集期間 平成30年12月1日から平成31年1月15日

審査会 平成31年3月17日 ユビキタス共創広場 CANVAS

作品説明会 令和元年6月22日 ホテルナゴヤキャッスル

作品展示 同 上 日本木材青壮年団体連合会 第64回全国会員愛知大会にて

表彰式 同 上

※プレスリリース・広報・受賞作品に関するお問い合わせ先

木材活用コンクール事務局

担当:平成30年度木材活用委員会委員長 田中 俊章（たなか としあき）

〒135-0031 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102

mail: mkc@mokusei.net

■受賞作品一覧(※詳細は、木材活用コンクール特設サイト (<https://mokusei.net/mkc/>) にて、順次公開致します。)

賞分類	賞名	作品名	受賞者(会社名)
最優秀賞	農林水産大臣賞	大船渡消防署住田分署	住田町、株式会社 SALHAUS
最優秀賞	国土交通大臣賞	大槌町文化交流センター 「おしゃっち」	前田・近代・中居・T O C 異業種特定建設共同企業体
優秀賞	林野庁長官賞	ローソン館林木戸町店	株式会社ローソン、株式会社ツードッグス、 有限会社ケミカルデザイン一級建築士事務所、 廣瀬隆志建築設計事務所
優秀賞	(公財)日本住宅・木材 技術センター 理事長 賞	竹中研修所「匠」新館	株式会社竹中工務店
優秀賞	(一社)全国木材組合連 合会会長賞	茂木町まちなか文化交流館 ふみの森 もてぎ	株式会社 龍環境計画
優秀賞	(一社)日本インテリア プランナー協会賞	当麻町役場庁舎	山下設計、柴滝建築設計事務所
優秀賞	日本木材青壮年団体連 合会会長賞	長門おもちゃ美術館	伊藤立平建築設計事務所、株式会社シンラテック
特別賞	ネクストイノベーション 賞	THE WOOD	株式会社腰越耕太建築設計事務所
部門賞	第1部門賞	アイテラスガーデンズ目白	株式会社セルスペース、株式会社 KAP(構造設計)
部門賞	第2部門賞	遠野木造温室	株式会社ジェーエーシーアグリ、宇和建築設計事務所、木造温室プロジェクト有志
部門賞	第3部門賞	堂前の家	株式会社 Life style 工房、なわけんジム
部門賞	第4部門賞	KASANOKI	ah、美山木匠塾/京都府立大学チーム、狩野新アトリエ、富永ジョイナー有限会社
木質開拓賞	日本木材青壮年団体連 合会会員賞	きのぼりほいくえん	社会福祉法人しらゆり会、西田工業株式会社、株式会社徳田銘木、ちびっこ計画・大塚謙太郎一級建築士事務所
	木材活用賞	えちぜん鉄道福井駅	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構、えちぜん鉄道 株式会社
	木材活用賞	京都府農林水産技術センター 農林センター 京都府茶業研究所	京都府、株式会社 東畑建築事務所
	木材活用賞	江東区立有明西学園	久米・竹中設計共同企業体
	木材活用賞	福島県営復興公営住宅磐崎団地 (いわき CLT 復興公営住宅)	ふくしま CLT 木造建築研究会(木あみ)、代表事業者 会津土建株式会社
	木材活用賞	国際基督教大学 新体育施設	日本設計、隈研吾建築都市設計事務所、前田建設工業株式会社一級建築士事務所、インデックスコンサルティング
	木材活用賞	SYNEGIC office	ウエノアトリエ、ホルツストラ、KMC
	木材活用賞	知立の寺子屋	株式会社マウントフジアーキテクトスタジオ 一級建築士事務所